



平成 20 年 3 月 24 日

各位

会社名 株式会社ネプロジャパン
代表者名 代表取締役社長 金井 孟
(JASDAQ・コード 9421)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長 大瀧 秀樹
電話 03-6803-3970

FMC ソリューション提供開始に関するお知らせ

記

当社の子会社である株式会社モバイル・テクニカは、インターネットに接続できる場所であれば、どこからでも企業内の SIP 内線電話システムにつなぐことができ、内線電話で話することができる FMC ソリューションの Ubique Node(ユビークノード) IRS/PRS システムの提供を開始する運びとなり、本日、概要などについて別紙のとおり発表しましたので、お知らせいたします。

なお、このサービス開始が平成 20 年 3 月期の当社業績に与える影響は、現時点で軽微であると考えております。

以上



株式会社モバイル・テクニカ

2008年3月24日

日本中、世界中どこからでも内線電話でコミュニケーション！！
モバイル・テクニカが画期的な FMC ソリューションを提供開始

株式会社モバイル・テクニカ（本社：東京都新宿区、代表取締役：根本寿和、以下モバイル・テクニカ）は、先進的な FMC ソリューションの Ubiq Node (ユビークノード) IRS/PRS システムの販売を開始することを発表いたしました。本システムを導入された企業は、インターネットに接続できるところであれば、どこからでも企業内の SIP 内線電話システムにつながることができ、内線電話で話すことができます。国内、国外を問わず、出張者の多い企業や、各営業所などとの拠点との電話通信に対して、劇的なコスト削減と高い利便性を容易に実現します。本システムは企業の通信システムとして極めて高い投資効果を実現いたします。

企業の成長には、市場の拡大とパートナーシップの拡張が不可欠であり、成長する企業ほど、そのビジネスの場は国内、国外を問わず、広がり続けています。一方、企業の働く場は新しいソリューションが求められており、在宅勤務や共有スペースでの業務が企業の生産性を強化し、競争力を高める要素となっています。

今回、モバイル・テクニカが発表いたしました Ubiq Node (ユビークノード) IRS/PRS システムは、SIP と RTP の NAT 越えの問題をクリアした FMC ソリューションで、企業の規模を問わず、インターネット環境と SIP 環境が整備されていれば、出張先、営業所や自宅などでインターネットに接続できるところであればどこからでも企業の社内電話システムに繋ぐことができ、内線電話でコミュニケーションできるようになります。通信コストの大幅な削減と利便性を容易に実現いたします。

■ システム概要

1. さまざまな環境でさまざまな端末を利用可能

- 各種 IP-PBX に対応
SIP 仕様の IP-PBX に対応しており、メーカー、機種などを問いません。また、IPS, ITSP の制限もなく、既存の環境をそのまま活用できます。
- 多彩な端末に対応、
ユーザが現在使用中の IP-PBX に接続できる SIP 対応 IP 電話に対応できます。ニーズにあったデュアルフォン、無線 IP 電話、ソフトフォンなど、さまざまな端末の利用シーンを実現いたします。

2. 高い投資効果の実現

- 通信コストの大幅な削減
これまで出張時などの外出時に、ホテルの通信システムや携帯電話の外線電話を利用していたコミュニケーションを IP の内線電話に置き換えることで、従量課金の部分が不要になるなど劇的に通信コストを下げることになります。
- 業務効率の向上
社内のコミュニケーションは、どこからでも内線電話で可能になるため、電話帳の活用など、利便性が増します。外線発信も発信先に近い事業所の電話を使用することが可能となります。また、業務システムとの連携が容易になり、相乗効果による業務効率の向上が実現いたします。

3. 企業規模、業種を問わず、さまざまな利用シーンを実現

- 出張の多い企業でのコスト削減効果
大企業、商社、海外事業者の多い企業での出張時での通信コストを顕著に削減します。これまでは、ホテルなどの施設から国内へ国際電話の使用や携帯電話のローミングサービスの使用で、極めて高いコストで通信を行っていたものを IP の内線電話に置き換えることで大幅な削減効果が期待できます。
- 企業規模を問わず、業務を支援
外回りの多い営業活動の多い企業や、在宅勤務や共有スペースでの業務での活用ができ、業務効率と低コストを同時に実現いたします。
- 高いセキュリティ
インターネット上の通信は暗号化されるため、高いセキュリティが確保されます。

4. 使用環境

- 端末
デュアル端末：N902iL
無線 IP 電話：MobbyTalk253, WIP5000, VP43, VP71 など
ソフトフォン：MobbyTouch, MobbyTouch square (Windows Mobile 用) など
他

- ハードウェアスペック

最大同時通話数	50 通話	100 通話	150 通話
	Pentium4 3.0GHzXeon 2.8GHz		
CPU	1CPU 800MHz FSB	1CPU 800MHz FSB	TBD
RAM	1GB	1GB	1GB
NIC	1Gbps	1Gbps	1Gbps

- OS 環境

Redhat Enterprise Edition Linux5
Cent OS5

■ 販売について

Ubique Node(ユビークノード) IRS/PRS システムは、2008 年 3 月 24 日より、販売を開始いたします。

価格は、オープンプライスにてご提供いたします。

【xCube ファミリーについて】

モバイル・テクニカの xCube(クロスキューブ)は、SIP サーバとしての機能に加え、IP 電話キャリアや ISDN/PSTN との接続インターフェースを持ち、またルーター・VoIP ゲートウェイ・PBX 機能を内蔵したオールインワン・アプライアンス・サーバです。内線端末数が 5 台~100 台程度の中小規模オフィスの IP コミュニケーションシステム構築を、低コストで容易に実現いたします。また、オープンソース IP-PBX "Asterisk(アスタリスク)"を採用しており、様々な業務アプリケーションとの連携など高い拡張性を持っております。

お客様の導入規模・利用シーンに合わせた製品ラインアップを取り揃えています。

「xCube ひかり」及び、「xCubeLite ひかり」は、ひかり電話オフィスタイプを直収できるモデルで、外線同時接続数は、共に最大 8 通話。収容内線端末数は「xCube ひかり」が最大 50 台 (*1)、
「xCubeLite ひかり」が最大 10 台と、小~中規模オフィスに向けた製品です。「xCube ひかり」は、ウィザード式の設定画面を持っており、専門知識を持たなくとも誰でも簡単に IP 電話システムを導入することが出来ます。

*1： 固定 IP 電話機でパーク保留利用時の収容内線端末数は、最大 32 台となります。

【株式会社モバイル・テクニカについて】

株式会社モバイル・テクニカは 2004 年 11 月創業以来、ユビキタス・ユニファイドコミュニケーションに向けたソフトウェア/ハードウェアの開発、製造、販売を行っています。これらの製品

は提携企業向けへのライセンス提供、OEM 提供として広く使われております。 また、自社オリジナル機器として、IP コミュニケーションサーバ「xCube (クロスキューブ)」を始めとし、無線 IP 電話機「MobbyTalk253 (モビートーク 253)」、関連ソフトウェアモジュールなど、先進的な技術や製品群を顧客ニーズに添って提供しており、企業規模を問わず、企業の生産性向上や、IT インフラの最適効率化を実現します。

モバイル・テクニカに共通する設計指向は柔軟かつ拡張性に高いことであり、オープンソースを積極的に採用、公開し開発を行っております。

会社名： 株式会社モバイル・テクニカ

代表取締役社長： 根本 寿和

所在地： 東京都新宿区市谷本村町 2-11 外濠スカイビル

設 立： 2004 年 11 月 9 日

資本金： 100,000,000 円 (2008 年 2 月現在)

URL： <http://www.mobiletechnika.jp/>

【本件に関する問合せ先】

株式会社モバイル・テクニカ 営業部

電話： 03-5225-1626

Fax： 03-5225-1855

[参考資料]

Ubique Node(ユビークノード)IRS/PRS システムイメージ

